

(2) 中学校国語

② 文章の構成や展開などを踏まえ、根拠を明確にして自分の考えを書くこと

【B3三】

③

次の文章は、小泉八雲が英語で書いた怪談「貉」の翻訳の一部です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

〔ここまでのあらすじ〕 東京の赤坂にある紀伊の国坂は、昔、日が暮れた後は人通りが少なく寂しい場所です。人を化かす「貉」という生き物が出没すると言われていた。そのため、人々は日没後、二人でこの坂をのぼるよりも、回り道をしたものだった。ある日の夜、急ぎ足で紀伊国坂をのぼっていた二人の男が、お濠のそばで若い女がうずくまって泣いていることに気付いた。男は心配して若い女に声をかけたが、返事はない。

(小泉八雲「貉」による。)

三 中学生の山田さんは、以前に読んだ昔話「のつべらぼう」の最後は、蕎麦屋のつべらぼうになったところで終わっていたことを思い出しました。あなたは、「貉」の「……そして、それと同時に、屋台の火も消えた」という最後の一文は、あつた方がよいと思いますか、ない方がよいと思いますか。あなたの考えとその理由を、次の条件①から条件③にしたがって書きなさい。
なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件① 最後の一文があつた方がよいか、ない方がよいかを明確にして書くこと。
条件② 話の展開を取り上げて、理由を書くこと。
条件③ 五十字以上、八十字以内で書くこと。

※ 左の枠は、下書きに使ってもかまいません。解答は必ず解答用紙に書きなさい。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

〈解答類型・反応率と課題〉

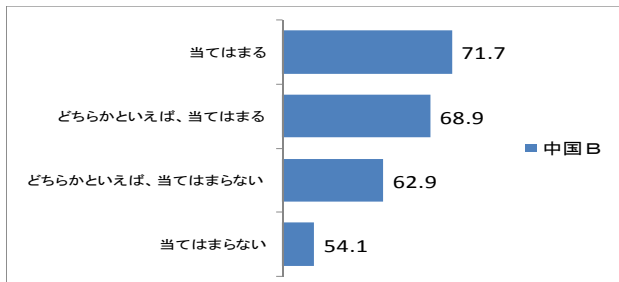
(正答の条件) 次の条件を満たして解答している。
① 最後の一文があつた方がよいか、ない方がよいかを明確にして、自分の考えを書いている。
② 話の展開を適切に取り上げて、理由を書いている。
③ 五十字以上、八十字以内で書いている。

		解答類型	全国 (公立)	県 (公立)	自 校
1	◎	条件①、②、③を満たして解答しているもの	31.1	30.3	
2		条件①、②を満たし、条件③を満たさないで解答しているもの	0.1	0.1	
3		条件①、③を満たし、条件②を満たさないで解答しているもの	54.1	53.0	
4		条件②、③を満たし、条件①を満たさないで解答しているもの	0.2	0.4	
9		上記以外の解答	3.3	3.6	
0		無解答	11.2	12.6	

○解答類型3では、最後の一文があつた方がよいか、ない方がよいかについて、自分の考えとその理由は書けているが、話の展開を取り上げて書くことができなかつたり、話の展開を取り上げているだけで、理由を書くことができなかつたりする解答が見られる。

〈関連する生徒質問紙・回答別の平均正答率〉

質問項目	国語の授業で自分の考えを書くとき、考えの理由が分かるように気を付けて書いていますか (肯定的回答)		
全国 (公立)	県 (公立)	自 校	
65.7	58.0		



〈今後の指導に向けて〉 **2つの内容を読み比べ、その違いの根拠を明らかにして書く授業実践を!**

文章表現の仕方によって読み手が受ける印象に違いがあることを捉え、話の展開を根拠に、自分の立場を明確にして書くことが重要である。そのためには、読む活動において、文章の表現の効果を考えて読み、自分が感じたことや考えたことの根拠を文章の一節や文章の展開に照らして明らかにすることが大切である。また、それが自分の考えの根拠として妥当であるか、その説明に過不足はないかなどを検討する学習活動を設定することが必要である。指導に当たっては、生徒の実態をふまえ、確認的な読みから分析的な読みへと段階を追って指導し、その習熟を図るために、小グループやペアによる話し合い等の言語活動を効果的に取り入れながら進めることが考えられる。

【例1 作品の全体像を捉えた上で、場面の役割等を分析的に考える

「走れメロス」(光村図書2年)

シラーの『人質』と比較して、『走れメロス』の結末部分があることの効果を考える。

『走れメロス』の結末には、少女が登場し、メロスにマントをささげる場面があるが、シラーの『人質』にはこの場面は描かれていない。『走れメロス』と『人質』を読み比べ、この場面があることによって、どのような効果をもたらすのかを小グループで話し合う。

①話し合ってから意見を交換した後、200字程度で意見文を書く。



A子

私は、『走れメロス』と『人質』の比較をしてみて、『走れメロス』のメロスの方が好感が持てるなと思いました。『人質』には勇者としてのメロスしか描かれていないけど、『走れメロス』では最後の場面で人間味のあるメロスの姿が描かれていて共感できました。

私は、『走れメロス』と『人質』を読み比べてみて、友のために命がけで走りきった場面の後に、少女にマントを渡され、赤くなる場面があることで、メロスがいっそう身近な存在に感じられました。普通の人間の中にも勇者になれる素質があるということがこの作品は教えてくれました。



B男

②意見文を読み合い、良い点・改善点を話し合う。



A子さんの意見文の良かったところは、最初に結論をはっきりと書いて、その後に、理由として、2つの作品の違いを明確にして書いているところだと思います。私の意見文を直す時の参考にしたいと思います。

B男さんの意見文の良かったところは、メロスが身近な存在だと感じた理由を、話の具体的な場面を取り上げて、書いているところだと思います。また、最後に話の内容を、私たちの将来と結び付けて書いているところも良かったと思います。



ポイント

- ・自分の考えたことの根拠を、文章の一節や文章の展開に照らして明らかにさせる。
- ・小グループやペアによる話し合い等の言語活動を効果的に取り入れながら交流させることで、立場や根拠を明らかにして書く活動を充実させる。